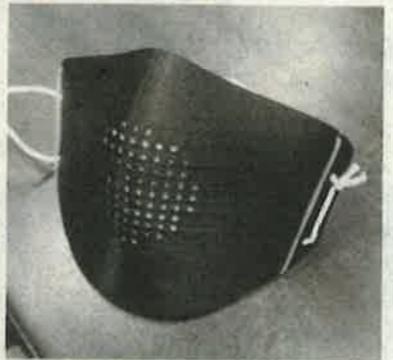


# フェースシールド 樹脂製マスク生産

**伊福精密**



【神戸】伊福精密（神戸市西区、伊福元彦社長、078-978-6760）は新型コロナウイルス感染拡大を受け、自社で所有する3Dプリンター6台を活用しフェースシールドと樹脂製マスクの生産に乗り出した。フェースシールドは大阪大学大学院医学系研究科が公開したデータを基にフェースシールドを製作。神戸市などを通して医療機関に無償提供する。

## 3Dプリンター活用

フェースシールドに脂製マスクは内側のボリュームで、射出成型での量産を検討中。複数の射出成形機メーカーと生産条件面などで協議しているという。伊福社長は「マスク

については日産60個を手がけられる。月1200個程度を医療機関に供給する方針。一方、樹脂はPLA（ポリ乳酸）で、マスク本体を洗浄でき、繰り返し使える。現在、従業員への配布向けマスク製作にとり組んでおり、現地で販売する。マスクを含めたフルセットにティッシュやキッキンペーパーなどを挟んで使用する。原料はPVA（ポリビニルアルコール）としてNC（コンピュータ数値制御）化する。油圧駆動式からモーター動力化する。油圧駆動式からの抑制などにつなげる。

レトロフィット事業に本格参入する。オーバーホールしてNC（コンピュータ数値制御）化する。油圧駆動式からモーター動力化する。油圧駆動式からの抑制などにつなげる。

吉野機械製作所はA

Cサードライブプレ

スプレーキや、各種省

力化ラインなどの設計

・製造を手がけてお

り、加工から組み立て

まで全工程を本社工場

1カ所で行っている。

現在、省力化ラインの

組み立て専用工場の建

設計画があり、同計画

で生じる本工場の空き

スペースを有効活用し

たプレスプレ

ト事業への本格参入を

決めた。

レトロフィットの対象は旧丸機械工業製

150~300tクラ

スの油圧プレスプレ

キ。同社によると更新

時期を迎えると更新

される同プレーキは、

全国に1000台以上

あるとされる。そのた

め、広く需要があると

みて全国規模で提案

し、早期に数億円規模

の事業に育っていく。

【名古屋】愛知県は

21日、新型コロナウイ

ルス感染症対策で5月

補正予算案に病院への

新融資制度約15億円と

畜産・食肉事業者への

支援策約23億円を追加

したと発表した。新型

コロナ対策予算は合計

で698億円と債務負

担行為554億円。

資金繰りが悪化して

いる従業員301人以

上で第2次救急医療を

担う病院に限度額5億

円、無利子・無担保で

融資する。畜産・食肉

関連では県産牛肉約2

00tと鶏肉「名古屋

コーチン」約100t

を約67万人の小中学生

に学校給食で提供す

る。

5月補正は合計28

8億円。小規模事業者

が持続化給付金などの

注文をもらえるよう企

業価値を再構築してい

る。

現在は人工衛星部品

の製造など先端産業に

も携わる。今後は社内

設計もできる体制を

整えるなど、事業領域

導入、訪問サービスへ

導入